

Bonjour à tous. みなさまこんにちは！

2020 年冬学期がスタートしました！本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

毎回お届けするこの Lettre de l'institut では、通信事務局からのお知らせのほかフランス語学習に関する様々な情報を掲載させていただきます。

今回は今学期初めてのレターになりますので、通信講座のサービス内容を中心にご案内します。通信コースを十分に活用いただくためにも「受講生ガイド」とあわせてご覧ください。



■ 通信講座の学習サポートについて

添削答案と模範解答がお手元に届いたら、間違った問題や自信がなかった箇所を必ず確認して、模範解答や解説を読んでもう一度復習しましょう。それでも疑問に残る場合は、迷わず学習サポートを利用して質問しましょう！

▶1. 質問サポート Soutien écrit !

質問は、下記の方法で受け付けます。質問内容は通信コースに関するものに限りです。



● 質問方法

答案とは別の用紙(A4 用紙、便箋など)に質問事項を記入し、お名前、受講生コード、コースコードも一緒にご記入ください！質問を答案に直接記入した場合やポストイットやメモを貼ってのご質問にはお答えできません。

● 質問の送り先

- メール : soutien@institutfrancais.jp
- FAX : 03-5206-2861
- 郵便 : 答案と一緒に同封して郵送

▶2. テレフォンサポート Soutien téléphonique !

通信コースでもフランス語会話を学べます！テレフォンサポートでは、スカイプまたは電話レッスンで 10 分間、教師とフランス語の会話を練習することができます。課題の質問や疑問点も質問できます。

ご予約はお電話 (03-5206-2860) でのみで承ります。詳しくは、教材と一緒に送り出したテレフォンサポートスケジュール表をご覧ください。なお、2 講座受講されている方は、10 分間 x 2 回分おとりできます。

もっと長く深く、フランス語を話したい方はオンラインプライベートレッスン(別料金)をご利用ください。

おすすめのテレフォンサポートの内容！

- 入門～初級の方：各課題の文章やコレクションフランス語の会話文を読んで発音矯正やロールプレイをしてみましょう。その場で間違いを指摘してもらえるのは、マンツーマンレッスンのメリットです。
- 中級～上級の方：日常会話、テーマを決めて 3 分間スピーチ、疑問点を質問、新聞記事を題材に教師と意見交換など。

テレフォンサポートで使いたい資料の送り先：メール : tsushin@institutfrancais.jp FAX : 03-5206-2861

▶3. 通信ネットサービスについて

外出先、仕事先で、課題や CD/DVD を視聴したいときなど、『通信ネット』のホームページ上で閲覧・視聴できます！

- 閲覧できるもの：受講コースの課題と音声ファイル、模範解答(PDF)、答案締切日表、テレフォンサポート日程表。
- レッスンのオンライン予約：プライベートレッスンやオプションで会話レッスン、口頭模擬試験のオンライン予約もできます。『通信ネット』へのログイン情報(ユーザー名・パスワード)はメールにてお送りしております。

～ オンライン予約変更のお知らせ ～

プライベートレッスンのオンライン予約は、10 回分まで予約可能になりました。これまで、25 分レッスン x 2 回分までしか予約ができませんでしたが、購入されたレッスン回数分(最大 10 回)まで予約できるようになりました。



Le 6 janvier est le jour des Rois et l'occasion de manger la galette des rois. C'est un gâteau traditionnel, et délicieux ! Voici un petit quiz pour en découvrir plus sur cette fête.

1月6日は「Jour des Rois」、または「公現祭」というお祝いで、ガレット・デ・ロワというお菓子を食べる機会です。伝統的で美味しいケーキです！では、簡単なクイズに答えて、このお祝いについてもっと詳しく見てみましょう。

1. Quel est l'autre nom de la **fête des Rois** ? l'Épidémie l'Épiphanie l'Épilepsie
2. Le mot **galette** est de la même famille que : galet gaulois galère
3. Qu'est-ce qu'une **fève** ? un haricot
 une petite figurine en céramique qu'on cache dans la galette des rois

Réponse 1 : l'Épiphanie

Ce mot d'origine grecque signifie « apparition », de *phanein*, « apparaître », et *epi*, « au-dessus ». Le préfixe *épi-* se retrouve dans beaucoup de mots d'origine grecque, comme *épidémie*, *épilepsie* ou *épisode*.

Épiphanie (公現祭) という言葉はギリシャ語起源で、*phanein* の「現れる」と、*epi* の「上に」という意味で「出現」を意味します。接頭辞の *epi-* は、*épidémie* (伝染病)、*épilepsie* (癲癇) や *épisode* (エピソード) など多くのギリシャ語由来の言葉に見られます。

La fête de l'Épiphanie commémore la visite des trois Rois mages au Christ nouveau-né. Ayant vu dans le ciel une nouvelle étoile, ces astronomes l'ont suivie jusqu'à l'étable de Bethléem où Jésus est né.

公現祭は、幼子イエス・キリストへの東方の三博士の訪問を記念します。この天文学者たちは、空に現れた星を見つけ、この星に導かれてイエス・キリストが産まれたベツレヘムの馬屋にたどり着きました。



Réponse 2 : galet

Un *galet* est une pierre ronde et plate, polie par les vagues, et qui a donné son nom à la *galette* par analogie de forme. Ce mot, *galet*, vient du mot gaulois *gal*, « caillou ». Le gaulois est la langue parlée par les Celtes avant l'arrivée des Romains, et que l'adoption du latin a fait disparaître. Elle est mal connue et n'a donné que peu de mots en français, à l'exception de quelques-uns tels

que *tonneau*, *char*, *chemin* ou *mouton*.

galet は波によって磨かれて丸く平らになった小石のことです。形が似ていることから、ガレットにこの名がつけられました。このガレットという言葉は、ガリア語 *gal* (小石) に由来します。ガリア語は、ローマ人が到来する以前、ケルト人によって話されていた言葉でラテン語を消滅させました。ガリア語は、あまり知られておらず、フランス語になった言葉は、*tonneau* (樽)、*char* (戦車)、*chemin* (小道) や *mouton* (羊) のいくつかの言葉を除いてほとんどありません。

Le mot *galère* lui vient du grec *galeos*, « requin » : ce navire à rame était comparé à ce grand poisson en raison de sa vitesse. *galère* (ガレー船) は、ギリシア語 *galeos* (鮫) に由来します。なぜなら、櫓艦船でサメに匹敵するほどのスピードの速い船だったからです。



Réponse 3 : **les deux !** Le mot *fève* vient du latin *faba* qui désigne une légumineuse mangée en Europe jusqu'à ce qu'elle soit remplacée par le haricot, venu des Amériques après la conquête espagnole au 16^e siècle (*haricot* vient de l'aztèque *ayakotl*).

2つとも正解です！豆 (*fève*) という言葉は、ラテン語 *faba* に由来し、16世紀スペイン征服後のアメリカ大陸から持ち込まれ、インゲン豆に取って代わるまでヨーロッパで食べられた豆科の植物です。

(フランス語のインゲン豆「haricot」はメキシコのアステカ語の *ayakotl* に由来します。)

La tradition est de cacher une fève sèche dans le gâteau, mais aujourd'hui on utilise des figurines en céramiques, qui résistent mieux à la chaleur. Celui qui tombe sur cette fève est désigné roi pour la journée !

伝統的には、ケーキの中に乾燥した豆を隠しますが、今日では、耐熱性の小さな陶器の人形を使います。このフェーヴが当たった人は、その日一日は王様になれます！